



受付第05A2671号  
受付日：平成17年12月7日

## 品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。

平成18年 2月 6日

財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 勝野 幸  
埼玉県草加市稲荷 5番20号



試験名称	筋かい入り木造軸組耐力壁（片筋かい）の面内せん断試験
依頼者	会社名：株式会社 カ ナ イ 所在地：埼玉県八潮市西袋717番1号
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 接合金物 名称：木造建築用筋かい金物 商品名：K-筋かいボックス12 用途：筋かい（45mm以上×90mm以上の木材）端部と軸組との止め付け部に使用する金物 使用条件：筋かいを軸組の外面に一致するように設置し、筋かい端部の内側に筋かい金物を取り付ける（図-1参照） 寸法：120.5×120.5×26.2mm，厚さ1.2mm（図-3参照） 材質：NSDC570 K27（溶融亜鉛-11%アルミニウム-3%マグネシウム-0.2%シリコン合金めっき鋼板「スーパーダイマ」） 2. 接合具 木ねじ：スクリービスφ6.0×43，柱側及び横架材側4本，筋かい側7本使用 長さ：43mm，ねじ部の長さ：39mm，ねじ部の外径：6mm 谷の径：3.25mm，ねじ山のピッチ：3.18mm，ねじ先の形状：とがり先 材質：SWCH 18A（JIS G 3539），表面处理：ダクロタイズド処理 3. 使用軸組（耐力壁の長さ0.91m，高さ2.73m） 梁：べいまつ，105×180mm，土台及び柱：すぎ，105×105mm 間柱：すぎ，45×105mm，筋かい：べいつが，45×90mm 4. 試験体数 3体 参照：図-1～図-3（試験体の形状・寸法）
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室，企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の2章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に従って行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	1mあたりの基準せん断耐力：4.7kN，終局変形角 $\gamma_u$ の平均値：1/16rad 耐力算定基礎資料等：表-2～表-4 荷重-せん断変位包絡線の比較：図-4 荷重-せん断変位包絡線，変形角曲線，変位曲線等：図-5～図-11 破壊状況：写真-1～写真-4
備考	当該試験結果は，平成12年告示第1460号の一の二に定める 45×90mm以上の木材に取付ける筋かいプレートに該当する。
試験期間	平成17年12月19日～20日
担当者	構造グループ 試験監督者 橋本 敏 男 試験責任者 高橋 仁 試験実施者 室 星 啓 和
試験場所	中央試験所